

経営比較分析表（令和5年度決算）

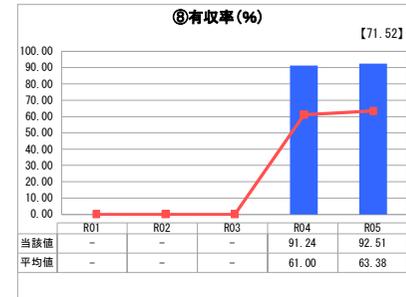
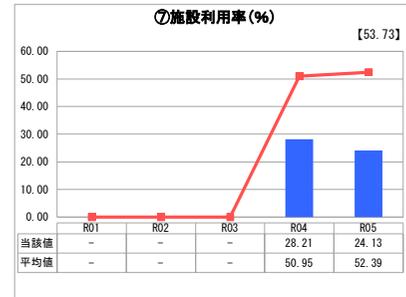
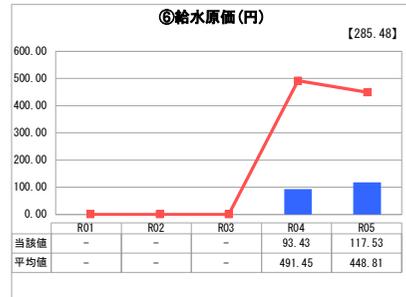
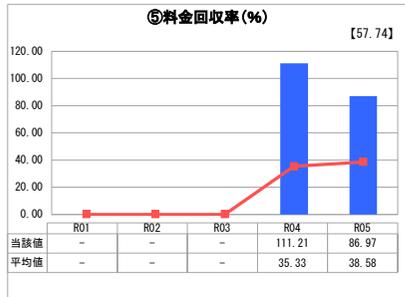
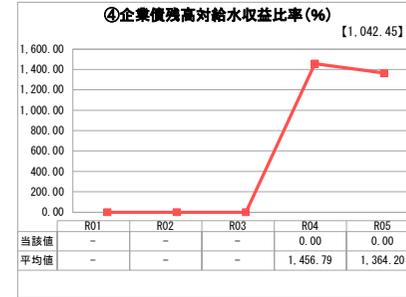
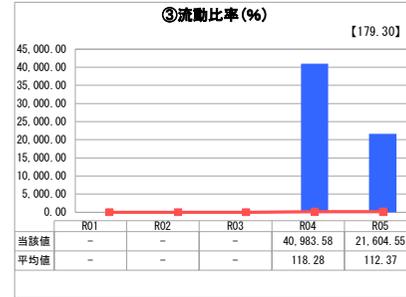
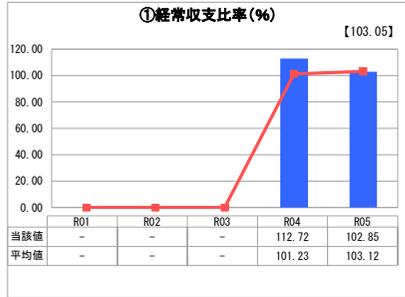
石川県 津幡町

業務名	業種名	事業名	類似団区分	管理者の情報
法適用	水道事業	簡易水道事業	C4	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	99.86	0.42	2,200	

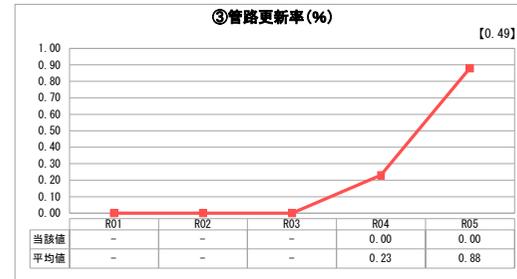
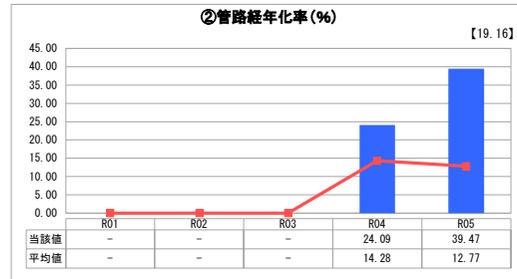
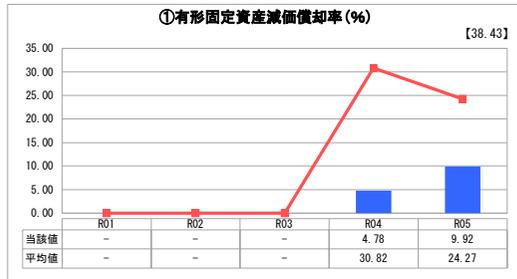
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
37,457	110.59	338.70
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
156	4.92	31.71

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
[]	令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

料金回収率は類似団体平均値を上回っているものの100%を下回っている。これは物価高騰対策として2か月分の基本料金を免除したためであり、経常収支比率は辛うじてではあるが100%を超えている。

一方で、給水区域内人口は直近の25年間で60%以上減少しており、施設利用率は類似団体平均値の半分以下となっている。

2. 老朽化の状況について

農業集落排水事業や農林事業に併せて更新を行ってきたが、管路経年化率は類似団体平均値の3倍以上となっている。

全体総括

給水区域人口の減少による給水収益の減少が見込まれる一方、老朽化した施設の更新に多額の費用が必要となっており、事業の継続が困難となることと予想されるため、令和7年4月1日に津幡町水道事業と経営統合し、経営基盤の安定化を図ることとした。